

平成28年度 事務事業マネジメントシート

事業名	福祉会館整備事業			会計	款	項目	大	小
				01	03	01	04	01
政策	04	4節	誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	主管課	社会福祉課			
施策	4-5	地域で支える福祉のまちづくり		主管課長	豊田 武彦			

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	福祉会館の利用者	意図	福祉会館を地域福祉活動の拠点として、満足して使用してもらう。
事業内容	全15館の福祉会館のうち、経年劣化の著しい福祉会館を年次計画に基づいて改修する。施設満足度調査における意見を集計し、要望の多い事項から順次施設を改修する。			
事業開始から現在までの状況変化	会館建設以来、次第に経年劣化してきた施設を計画的に一部改修、或いは全面改修してきた。会館の経年劣化は年々進行しており、単なる改修工事では済まない時期が到来する。市内全体の中で福祉会館をどのように集約するかが求められている。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成26年度	平成27年度	平成28年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）	
	①	突発的な整備件数	2	4	6	件	↑↑↑	10万円以上の整備（計画に基づくものを除く）
②								
③								
④								
⑤								
⑥								
指標で表すことができない定性的な成果						目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 全15館中、13館が築20年を経過している。		
事務事業のコスト		平成26年度	平成27年度	平成28年度	計画的な整備			
事務事業の総コスト(a=b+c)		21,950,086	12,836,448	37,674,224	・トイレ改修（南・名都借・流山） ・駐車場屋外防犯灯改修（西深井） ・浴室改修工事（下花輪）			
事業費（b）（円）		18,495,086	9,071,448	35,591,724	突発的な整備			
うち一般財源		18,495,086	9,071,448	35,591,724	・門扉改修（駒木台） ・トイレ（小便器）改修（駒木台） ・国旗掲揚ポール設置（駒木台） ・事務室窓ガラス修繕（向小金） ・空調機改修（野々下） ・広場休憩所設置（下花輪）			
職員給与と費（c）（円）		3,455,000	3,765,000	2,082,500				
人役・職員（人）		0.50	0.50	0.20				
人役・再任用（人）				0.30				
人役・臨職（人）								
人役・嘱託（人）								
初期投資コスト（円）（建設又は取得年度のみ記入）								
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）								

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度（H28）の改善計画	①西深井福祉会館の駐車場屋外防犯灯改修 ②南、名都借及び流山福祉会館のトイレ改修 ③下花輪福祉会館の浴室改修工事	③取組の課題	①平和台福祉会館及び赤城福祉会館トイレ改修
②今年度（H28）に実施した取組	①～③今年度実施 計画的に和式トイレを洋式の温水洗浄便座に改修する。	④今後の改善計画	①今年度実施 計画的に改修工事を実施する。